

音頭(オンド)人の先に立って、あとに続か

せること。転じて、大勢で歌いながら踊る踊りを言う。

穩便(オンビン)物事をおだやかに扱うこと。

魁偉(カイイ)体格や顔が人並みはずれて

大きくたくましいこと。例 容貌魁偉

開豁(カイカツ) 度量が広いこと。目の前が開けてながめのよいこと。

開眼(カイゲン)仏道の真理をさとること。

開鑿(カイサク)山野を切り開くこと。道や

運河を通すことに用いる。

膾炙(カイシャ)広く知れ渡っていることに

使う。例 人口に膾炙される(膾はな

ます、炙は焼肉、ともに人の口によくのぼる)

凱旋(ガイセン)戦いに勝って帰ること。

開闢(カイビヤク)天地の開け始め。

解剖(カイボウ)生物のからだを切り開くこと。転じて、物事の構造・作用などを細かく分解・分析して研究することを言う。

傀儡(カイライ)あやつり人形。転じて、人の手先となって使われる者を言う。

乖離(カイリ)乖はそむく。そむき離れる。

界限(カイワイ)あたり近所。例 銀座界限

矍鑠(カクシヤク)年をとっても元気の良い

ことを言う。例 矍鑠たる老人

角逐(カクチク)おたがいに競争すること。

角は競うこと(角力の角)。逐は追う。

渴仰(カツゴウ) 深く信仰すること。深く慕うこと。渴はのどがかわくこと。のどがかわいた人が水を求めるように信仰することを言う。

合切(ガッサイ)何でもかんでもすべて。

例 一切合切

割烹(カッポウ)割は切る、烹は煮る。食物を調理すること。

瓦礫(ガレキ)瓦(かわら)と小石。転じて、

価値のないつまらない物の集まりを言う。